

## 10月インフォメーション

保護者様

拝啓 秋冷の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。

さて、『10月・11月予定表』、『農業体験記』ができました。同封しておりますので、ご確認ください。また、9月インフォメーションおよび予定表の郵送ができず、ご迷惑をお掛けいたしましたことお詫びいたします。

さて、今月のインフォメーションでのお知らせは、以下5点ございます。

1. 第2回 高卒資格認定試験について
2. 第3回 農業体験について
3. 九州情報大学のオープンキャンパスについて
4. 親の会の実施について
5. 企画：『Memorial Star Project』について

はじめに、第2回 高卒資格認定試験についてお知らせいたします。

8月の第1回から、また第1回の試験結果（別紙参照）が出てから、あまり月日は経ちませんが、早速、来月の17日(土)・18日(日)が平成19年度第2回 高卒資格認定試験となります。第2回は日程的に学習可能な期間が短いのですが、なかなか学生の勉強意欲には火がつかないようです。とは言え、泣いても笑っても時間の刻み方は変えようもなく、当日がせまってきております。試験が2回目となる学生には、1回目の試験が終了した段階で2回目は勉強したという充実感をもって試験に臨めるようにしていこうと声をかけておりますので、そのような姿勢で最後まで見守っていくつもりです。

試験本番が迫る中、11月3日(土)・4日(日)を当日と同じ時間帯で模擬試験を実施します。なるべく実際の試験と同様な状況を体験させる意図もあり、受験科目以外での教室への入退室は基本的にこの2日間は禁止します。今回、高卒資格認定試験を受験しない学生に関しましては、いつもどおりの学習をしていただきますので、特に入退室に関しての制約はございません。

この模擬試験の結果にもとづき、試験直前まで直前講習を朝の10:00から夜8:00まで集中して学習をしてもらう時間として実施します。教室で全員が同じように学習することは強制しませんが、教室以外の場所でも同じような時間をかけて学習することは強く求めていきます。前述しておりますが、試験が2回目の学生には『勉強したという充実感をもって試験に臨む』ことが1つの目標です。

また、11月19日(月)・20日(火)、受験者には問題用紙(自己採点をするため)を提出してもらい、その場で自己採点もいたします。

次に、第3回 農業体験ですが、10月13日(土)に実施いたします。6月田植えを行い、同封の『第2回農業体験記』でもございますように、9月にかかしを作り、稲穂を伸ばした田に立てて参りました。そして今回はいよいよ稲刈りです。詳細は別紙を参照ください。

参加人数ですが、1回目4名、2回目7名でした。今回も7名であれば車1台で行け問題ないのですが、希望者がそれ以上に多くいましたら、集合場所なども含め早急に対応せねばなりません。したがって参加希望の方はお早めに中島までご連絡ください。宜しくお願いいたします。

お盆休み明けの19日(日)に九州情報大学のオープンキャンパスに行く予定にしておりましたが、希望者がその時はおらず実施できませんでした。今回、10月20日(土)にオープンキャンパスがまたございますので、前回同様、見学希望者がおりましたら九州情報大学まで引率することにしております。その大学の専攻に興味がなくとも、大学施設を大学側が案内し、説明してくれますので、今後の進路のヒントにはなるかと思えます。交通費が大学側から出ますので、費用は一切かかりません。大学の雰囲気を感じるだけでも良いので九州情報大学に進学する・しないは関係なく、多くの学生に参加いただけることを希望します。

次に、来月の11月23日(金)に、『親の会』をA J国際高等学院としては初めて開催いたします。今回は堅苦しくない形式で、一人一品を持ち寄り、飲食しながら、色々な話を色々な方々とできるような会にしたいと考えております。過激な発言！？もこの場ではあり！？です(笑)。同じ『親』という立場で色々な話を親同士されてみてはいかがでしょうか。詳細に関しましては、11月のインフォメーションでお知らせいたしますので、ひとまずは、11月23日(金)で日程を調整いただけたらと思います。

最後に、素敵な企画『Memorial Star Project』をご案内いたします。詳細は別紙で確認いただきたいのですが、簡単に言えば、天文台から見える星に名前をつけプレゼントするというものです。もちろん、自分に贈ってもかまいません。

現在、星を登録できる天文台は2ヶ所となっており、1つは熊本県南阿蘇村のペンションマルベリー、もう1つが梅園の里天文台です。星を登録した天文台で登録認定証を提示すると、登録した星に望遠鏡をあわせ見ることができます。

私ごとではございますが、誕生月の同じ自分の娘と同僚の娘さんにこぐま座の星を1つずつ贈りました。1年に1度、家族一緒にその星を見に行く予定です。

今回この企画をご案内した大きな理由は、家族でできる素敵なイベントになるのではということ強く思ったからです。お子さんの名前ではなく、家族の姓を星の名前にするのも良いかもしれません。とにかく家族が一同にそろい夜空に輝く家族の星を見に行く、そんなイベントを持たれてはどうでしょうか？また、登録料の一部は、障がい者の就労支援の一環として登録認定書を作った方にお支払いしております。間接的ではございますが、そのような支援の意味合いもございます。

お申し込みをご希望の方は、申込書に必要事項をご記入の上、A J国際高等学院の中島へお渡しください。お支払いは、申込書を確認後、指定口座へのお振込みとなります。また、直接お申し込みされても構わないのですが、実は中島もこのプロジェクトに関わっていることもあり、手続きが円滑に行えるという利点がございますので宜しくお願いします(私を通して私には何もお金は入ってきません(笑))。

それでは、寒暖の差が激しい季節の変わり目ですので、体調など壊さぬよう、何卒ご自愛くださいませ。

敬具

A J国際高等学院  
学院長 中島 靖博